

スポーツ団体との連携協定によるスポーツ振興事業について

① アビスパ福岡（サッカー）

令和2年9月13日 フレンドリータウン協定締結（県内の自治体で10番目）

アビスパ福岡…福岡市をホームタウンとするJリーグ加盟のプロサッカーチーム。2023年のルヴァンカップで優勝し、クラブ史上初となるタイトルを獲得。天皇杯でもクラブ史上最高成績となるベスト4進出。今季Jリーグの成績はJ1、7位と躍進。Jリーグ最優秀監督賞も受賞。

クラブの基本理念である「地域に根ざしたスポーツクラブ」及び「地域に生活する人々とともにスポーツを通じて子どもたちに夢と感動を、地域に誇りと活力を与える」を実現するための協定。

○朝倉市応援デー

（アビスパのホームスタジアムでの応援 エスコートキッズやボールパーソン、センターサークルベアラーでも参加）

R2.9 協定書調印、市民無料招待 参加者95人

R3.8 高校生以下無料招待、企業協賛により大人も無料 参加者76人

R4.7 高校生以下無料招待、企業協賛により大人も無料 参加者82人

R5.5 高校生以下無料招待、企業協賛により大人も無料 参加者137人

○サッカー教室

R4.11 福田小学校 参加者64人

○健康づくり地域交流フェスタ

（アビスパが市町村振興協会から委託された世代間交流スポーツイベント）

R2.12 朝倉球場 参加者53人

R3.12 朝倉球場 参加者30人

R4.12 朝倉体育センター 参加者47人

R6.1 朝倉球場 （予定）

② 福岡ギラソール（バレーボール）

令和4年9月28日 フレンドリータウン協定締結（県内自治体初）

福岡ギラソール…福岡を拠点とし、Vリーグ昇格を目指すクラブチームとして活

令和5年12月27日

総合教育会議資料

文化・生涯学習課

動。選手は九州出身者が多く、地域に密着・貢献しながら、ジュニアの育成、イベント・スクール参加、ボランティア活動等に力を注いでいる団体。コーチが朝倉市出身。

バレーボール教室などを通じての地域貢献や、競技の普及・指導を行うための協定。

○中学校での指導交流（バレー教室）

R5.3 南陵中、秋月中、比良松中 参加者58人

③ ルリーロ福岡（ラグビー）

令和5年9月28日にホームエリア協定締結

ルリーロ福岡…うきは市を拠点とするラグビーチーム。トップリーグ（リーグワン）参入を目指し活動中。地域に密着・貢献しながら、青少年育成、イベント参加、ボランティア活動等に力を注いでいる団体。

青少年育成、人材育成による地域貢献、選手の移住や雇用における貢献を目的とした協定。

○今後できうる活動としては、

- ・市内小中学校等での講座・教室を行うことができ、子どもたちのスポーツへの関心や一流選手への憧れを持つことで、スポーツ全般の発展に寄与することができる。
- ・市内でラグビー教室や、体を動かす楽しさを体験できるイベントを開催することで、体力向上やコミュニケーション能力の向上を図ることができる。

このように、一流のプレーを体感できたり、実際に指導を受けることができたりする環境を整えている。市としても今後ともこれらのチームとの信頼関係を築き、市のスポーツ振興に向けて共に協力して活動していきたい。